

第1部課程第171期（平成26年10月7日～平成26年12月18日）

課 目 名	9-2 【特別講演】 ICT を活用した新たな街づくりのあり方について ～プラチナ社会実現に向けて～
時 限 数	1 時限
担 当 講 師	株式会社 三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏 ＜プロフィール＞ 1972. 3 東京大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程修了工学博士 1988. 7 東京大学工学部教授 2000. 4 東京大学大学院工学系研究科長・工学部長 2003. 4 東京大学副学長 2005. 4 国立大学法人東京大学総長 2009. 4 国立大学法人東京大学総長顧問 2009. 4 株式会社三菱総合研究所理事長
ね ら い	本格的な人口減少社会、超高齢社会を迎える我が国において、従来の政策手法では対応できない課題を解決し、社会に新たな価値をもたらす原動力としての「プラチナ社会」の実現方法、また ICT を活用した新たな街づくりのあり方について、講義を行う。
講 義 概 要	今、人類は文明の転換期にある。18 世紀の産業革命が世界に行きわたることで、世界経済の均一化、人類の長寿化、人工物の飽和、石化資源への過剰な依存、といった状況が先鋭化していく。これは人類が抱える課題であり、成長の限界でもある。しかし、同時にそれが未来を創る潜在的需要をも生む。日本は、これらの状況にいち早く遭遇し、その解決を迫られている課題先進国である。カギとなるのが「量的な豊かさを得た市民がもとめる質の高い社会の実現」であり、それがプラチナ社会である。私たちはこの状況を機会に転じて、世界のロールモデルを提供する「課題解決先進国」として発展することを国家の基本戦略とすべきなのである。プラチナ社会実現に向けて、技術と社会のイノベーションを起動させる時がきている。このイノベーションは、地域が起点となって、個々人が主役となる全員参加型社会の実現に向けた行動力がもたらすものである。
受講上の注意	
使 用 教 材	日本「再創造」小宮山 宏著 東洋経済新報社
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	